

広報 おおだて

1992年 9月 1日号 (No.564)

■募集と発行

大館市役所総務部企画調整課 ☎49-3111

「環境浄化」宣言都市

住民登録

(8月1日現在)

人口・68,585人(+55)

{ 男32,384

{ 女36,201

世帯数・22,669世帯(19+)

()は前月比

市の木・秋田杉 市の花・キク



わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

◇文化・体育情報は
☎43-2211
◇市の各種行事は
☎43-3300

「花が好きで、ほとんど種から育てています。春から秋まで楽しめるようにいろいろ植えていますが、この花が一番気に入っています。買い物や旅行に出かけても、咲いている花についてしまいますね。」

畠沢ミヨさん
(二井山)



花歳時記
百日草

“花の好きな人を募集”——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな人を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(49-3111内線268)へお知らせください。

秋田職業能力開発短期大学校

開校準備急ピッチ

来年四月に開校する「秋田職業能力開発短期大学校」。来月十五日には、推薦入試の願書受け付けが始まります。校舎の建設工事も急ピッチ。短大開設準備室では、教育内容の充実とともに、市民に開かれた短大つくりを目指して開校準備を進めています。

市道沿い450m

八重桜通り造成

市民が気軽に立ち寄れる短大として整備を進めていくことになります。

また、学科にも特徴があります。五学科のうち「住居環境科」



戸田範一さん



藤岡 宏さん

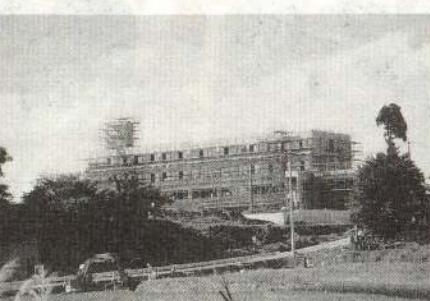
本館の建設など第一期分工事の進ちょく率は六〇%を超え、十一月には完成の予定です。また、市ではアクセス網整備のため、短大北側を通る市道象ヶ鼻線の拡幅工事に着手しており、一帯は学園ゾーンという、新たな姿を見せてきています。

短大では、象ヶ鼻線沿いに八重桜を植え、約四百五十mの「八重桜通り」を造成しました。本館南側には樹木を生かした緑のゾーンをつくり、散策、森林浴の場として市民にも開放する予定です。キャンパスにはこのほか、テニスコートやグラウンド、二百四十四台分の駐車場を設け、

地元産業界と協力研究開発にも意欲

一方、地元産業界では、即戦力の人材養成とともに、研究開発分野での協力に大きな期待を寄せています。短大では、さまざまな資格試験に対応したセミナーや产学共同研究などを積極的に行っていく方針です。

市民の期待を担う大館初の短大。推薦入試は十一月十七日、一般入試は来年二月十七日に行われます。



緑いっぱいの“学園ゾーン”

活性化の起爆剤に

高度なレベルの技術者を養成する学校を大館に、と市や商工会議所が一体となって取り組んできました。運動が実り、大変うれしく思っています。

入学します。これによって情報の交流拠点という側面も併せ持つことになります。産業だけではなく、あらゆる

学校に対する関心が高いようで、県内外から問い合わせが相次いでいます。

市民とともに歩む

職能短大には、市外の若い人もなって取り組んできました。運動が実り、大変うれしく思っています。

面で市活性化の起爆剤になると期待しています。

ます。さらに、市民の皆さんに

も施設を見学したり、利用したりしてもらえるようにと考えています。市民

が、健康こそ一番の宝です。元気で長生きできるまち大館をつくるため頑張っていきます。

市リポート

福祉のまちづくり



No.28

下水道 きれいな水を 未来まで

9月10日は下水道促進デー

私たちの生活の中でいろいろな形で使用された水は、汚水となつて捨てられます。下水道は、この汚水をきれいな水にしてから川や海に戻し、私たちの快適な生活環境を維持していくのに必要なものです。「下水道促進デー」を機会に、下水道の役割について改めて考えてみたいものです。

水洗化工事は

3年以内に

市の下水道は、昭和六十二年度から工事に着手し、今年の四月から一部の区域（対象面積九十分）で供用を開始しています。

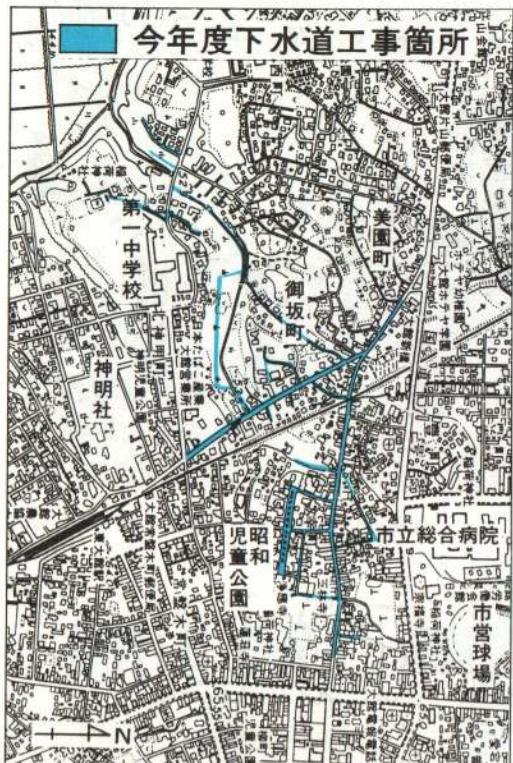
全体の整備計画区域は千八百七十二点ですから、ようやく歩き始めたばかりです。整備された下水道も皆さんのが使用しなければ何の効果もありません。既に下水道が整備された区域では、三年以内にトイレの水洗化等の工事をし

なあ、九月は下水道の受益者負担金第二期の納期です。忘れずに納付してくださるようお願いします。

なお、九月は下水道の受益者負担金第二期の納期です。忘れずに納付してくださるようお願いします。

市が全額負担しますので、どうぞご利用ください。

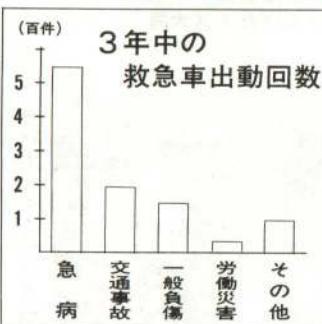
ご協力ください
下水道工事



下水道についての問い合わせは、市下水道課（内線339か356）へどうぞ。

ていただかなければなりませんが、快適な生活を送るためにも、できるだけ早く水洗化工事をしてくださるようお願いします。

市では、水洗化工事に必要な費用を金融機関から借りられるようあつせんしています。利子は市が全額負担しますので、どうぞご利用ください。



救急車を呼ぶときのポイント

- 「救急車」と言う
- 事故などの発生場所と近くの目標を言う（○町○番地、△△小学校の付近など）
- 病人、ケガ人の数と容態を簡単に言う
- 自分の名前と電話番号を言う
※ピーポーが聞こえたら、外に出て誘導してください

用件は正しくあわてず119番

九月九日は「救急の日」。この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）は「救急医療週間」です。私たちは、いつ、どこで突然の事故に遭つたり急病になつたりするかわかりません。救急医療が、私たちの命を守ってくれています。

ピーポー、ピーポー、昼夜を問わず、私たちの命を救うために駆け付けてくれる救急車。昨年、市では救急車の出動回数が九百九十四回。平均して毎日二、三回出動したことになります。出動の内容は、多い順に急病によるもの五百四十三回、交通事故によるもの百九十三回、一般的ながによるもの百二十九回などとなっています。しかし、"119番"通報があつて出動した中には、必ずしも緊急性のないものも少なくありません。「出動してみたら、自分で病院へ行けるようなケースもありますよ。本当に救急車を必要とする通報があつたときは、救急車がいなかつたとしたら……」と石井救急隊長は話しています。救急車を呼ぶときは、その場の状況をよく把握し正しく「あわてず」に用件を伝えるようにしたいものです。

救急フェアにおいてください

消防署では、救急業務や救急医療について、皆さんに正しい理解と認識を深めてもらうため、救急フェアを開催します。当日会場では、救急車を展示するほか、簡単な応急処置の講習会を開催します。どうぞおいでください。

ところ・いとくショッピングセンター正面玄関前

とき・9月7日 10時30分～15時



▲御成町では盛岡さんさ踊りが
ゲストとして登場

熱 気



▶伝統の粕田獅子舞。炎天下、まさに熱演



大文字 まつり

大館の夏を彩る「大館大文字まつり」が8月16、17日に開催され、約19万人が祭りの情緒に浸りました。りりしい小学生の鼓笛パレード、華やかな大文字おどり、勇壮なぶっかけみこし…。歩行者天国となった大町一御成町間では曲げわっぱ太鼓演奏などさまざまなイベントが繰り広げられました。クライマックスは、大文字焼きと花火の“競演”。大館が火と水と光の世界となった1日でした。

◀クライマックスは鳳凰山の大文字焼きと花火大会の競演



▲そろいの法被姿で小学生も熱演
した大文字おどり

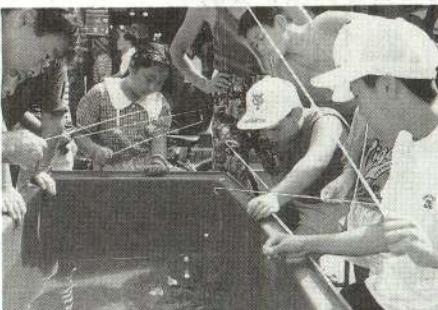
感 動



▲さわやかな笑顔でパレード
を盛り上げたミス大館



◀秋田犬もまつり見物?



▲金魚釣りに子供たちの目は真剣

今、大町商店街に注目

リポーター 樋口昌子（東台1丁目）



商店街、そこは明るく華やか、人情味がいっぱい：さまざまな表情をもつ「マチの顔」です。最近、大町商店街は、「ハチ公スタンプ」「ハチ公プラザ」といった事業で、新たな顔づくりを進めています。今回は、大町商店街振興組合副理事長の泉大和さん、スタンプの企画宣伝担当の殿村直人さん、プラザの運営担当の明石安典さんに、それらの上手な利用法や商店街の振興策について伺いました。



左が樋口リポーター（ハチ公プラザで）

券として買い物に使用した場合は、更にスタンプがもらえるので、預金するよりもちょっぴり得になります。そのほかに、毎月行われるイベントに参加することができます。十月には温泉旅行（湯瀬ホテル一泊二日）招待、十二月には年末ジャンボ宝くじとの交換会などが予定されています。また、規定よりスタンプが多くもらえる「特倍の日」もありますので、たくさん集めて楽しく使ってほしいとのことでした。

憩いのスペース「ハチ公プラザ」は、照明も明るく、白い壁が清潔さを感じさせてくれます。

月曜日を除いた午前十一時から午後六時まで開いていて、買い物の合間に無料でゆっくりと休憩することができます。また、曜日から日曜日までの六日間で、カルチャーライブなど、多目的ホールとしても利用できるそうです。使用料は、火曜日から日曜日までの六日間で、品販売の場合でも一万円と手ごろです。

みんなで支えよう赤十字

リポーター 佐々木紀子（本郷上）

「人道と博愛」を旗印に、災害時の救護などいろいろと活躍している日本赤十字社。今回は、日赤の活動とその資金などについて、日赤秋田県支部大館市地区の窓口となっている市社会福祉協議会事務局長の木村弘さんと係の小野浩さんに伺いました。

▽日赤の概略と事業資金は？

明治十年の西南の役の際、傷病兵の救護のために設立された救護団体「博愛社」が、明治二十年に日本赤十字社と改称され

買い上げた金額の百円につき一枚もらえます。これを三百枚（台紙一冊分）集めると、加盟店で五百円の金券として使えるほか、指定金融機関に預金することもできるそうです。スタンプを金

付金があります。この社費と寄付金を総称して社資といつていまます。市の場合、社費については、矢立地区と花岡地区は婦人

理解して加入した社員で組織されています。日赤が活動するための事業資金の大部分は、社員の人たちが納入する社費（一人年五百円）と有志の人たちから寄せられる寄付金です。また、血液・医療事業、災害救護の施設設備など、国や県、市町村の施策に沿って行われている特定

の事業に対しては、国や地方公共団体から補助金等の援助をいただいています。

▽社費の納入については？

今年度の赤十字運動テーマは、「災害に備えて守る尊い生命」となっています。私たちはいつ災害に遭うか予測はできません。一人でも多くの人たちがこの趣旨に賛同していただき、ボランティア活動に参加して明るい社会を築いていきたいものと願っています。

たちの力で商店街を変えていこうという事業です。失敗や成功を重ねながら、お客様に喜んでもらえる商店街にしたい」と泉さんは話していました。

商店街の活性化は、市の活気にもつながります。今回の企画は、商店街の若手、婦人層が特に情熱を傾けたそうです。若い人のアイデアを積極的に採り入れ、もっともっと魅力的な商店街になってほしいと思いました。

月曜日を除いた午前十一時から午後六時まで開いていて、買い物の合間に無料でゆっくりと休憩することができます。また、曜日から日曜日までの六日間で、品販売の場合でも一万円と手ごろです。

「スタンプもプラザも、自分自身が日赤奉仕団となっていますので、婦人会が中心となって集められています。その他の地区は、日赤協賛員または町内会の協力などによって集められています。三年度の社費は目標額の七七%、七百六万九千円集まり、県支部に全額納入されています。なお、県支部では事業の一環として水上安全法（水難救助）、救急法、家庭看護法等の講習会を開催しています。

問い合わせや受講申し込みは、市総合福祉センター内の社会福祉協議議会（☎421-8101）へしてください。



右が佐々木リポーター（総合福祉センターで）



敬老会のご案内

九月五日から各地区ごとに敬老会を開催します。九月十五日以降の日程は次のとおりです。

（地区）
矢立（とき）
花岡（ところ）
長木（じょうぎ）
大館（だいかん）
十二所（じゅうにしょ）
（開催時刻）
矢立は13時、十二所は12時、その他は11時です。
問い合わせ
福祉事務所
(内線406)

9月11日
ごみ収集休みます

九月十一日のごみ収集は、大館神明社祭典に伴う交通規制のため休ませていただきます。

十一日が収集日にあたる地区的ごみは十二日に集めますので、十二日の朝八時までに出してくださいようお願いします。

問い合わせ
環境衛生課

☎ 42-2169

婦人会館へどうぞ

△篠工芸講座
～全5回～
とき・9月24日から毎週木曜日
10時～15時

定員・16人

※定員になり次第締め切ります。
教材費・実費（昼食持参のこと）
□初心者対象です。また、受講申込みと問い合わせ

中はお子さん（二歳以上就学前）をお預かりしていますので、お気軽にご利用ください。

「あきたの文芸」
作品募集中

募集作品

（1）詩 本文50行以内
（2）短歌 詠草10首
（3）俳句 雜詠10句
（4）川柳 雜詠10句
（5）小説（児童文学・戯曲含む）
400字詰原稿用紙30枚程度
(6)評論（文芸研究含む）
400字詰原稿用紙30枚程度

応募資格
18歳以上の県民と県出身者

備えあれば憂いなし
9月1日は「防災の日」

各地に大きな被害をもたらした日本海中部地震。あの日から早くも九年がたちましたが、災害はいつまた起ころかわかりません。

九月一日は「防災の日」、また八月三十日から九月五日までは「建築物防災週間」です。家庭や職場で、いざというときの備え、心構えについて話し合い、建築物などは再点検、改修・改善して防災に努めましょう。

□会場
年国税
教育・毎週月曜日～金曜日
家庭教育・毎週月・水・金曜日
交通事故・8日、22日、29日
4)へお申し込みください。

法 律・16日（10月1日）
※事前に市民生活課（内線211)
市立総合病院医事課
☎ 42-5370（内線151）
60,000円

※消費税が別にかかります。
申し込みと問い合わせ
市立総合病院では、九月三日から一泊二日の人間ドックを始めます。

△矢立地区
〒018-377-017
応募先と問い合わせ
〒018-886-3192
「あきたの文芸」係
県教育庁文化課

△花岡地区
〒017-011-017
郵便物を出す際はお間違いのないようお願いします。

△矢立地区
〒018-377-017
応募先と問い合わせ
〒018-886-3192
「あきたの文芸」係
県教育庁文化課

花岡と矢立の郵便番号が変更

九月七日から花岡地区と矢立地区の郵便番号が次のとおり変わります。

始まります 人間ドック

市立総合病院では、九月三日から一泊二日の人間ドックを始めます。

今年七月に大発生したアメリカシロヒトリですが、九月ごろに二回目の発生時期を迎えます。アメシロ退治には共同駆除が最も効果的です。市では、枝切りばさみや殺虫剤散布用の噴霧器など、駆除用具を貸し出していきますのでご利用ください。

申込みと問い合わせ
農林課
(内線291)

